

第 18 回「中国地区 GHP 研究会」開催のお知らせ

謹啓

朝夕が少し涼しくなってきた毎日ではございますが、先生におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第 18 回の研究会は、「周産期メンタルヘルス」をメインテーマとして開催する運びとなりました。

特別講演は、三重大学保健管理センター・大学院医学系研究科教授の岡野禎治先生にお願いしております。

ご多忙のことと存じますが、何卒ご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます。

謹白

記

日時：平成 28 年 10 月 1 日(土) 16:00～19:00

場所：ホテルチューリッヒ東方 2001

<http://www.b-mozart.co.jp/hotel/>

参加費(予定)：1 名につき 1000 円、医師以外は 500 円（当日受付にて徴収）

【関連演題 1】 16:00-16:40 座長 岡山大学病院 精神科神経科 井上真一郎先生

1. 「産褥期精神病に ECT が有効であった 1 例」

広島市立広島市民病院 精神科 岩本崇志先生

2. 「周産期における不安に半夏厚朴湯が有用であった 3 症例」

島根大学医学部 精神医学講座 長濱道治先生

【関連演題 2】 16:40-17:20 座長 広島大学病院 精神神経医科学講座 町野彰彦先生

3. 「妊娠を契機に解離性障害を来した一症例」

鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 精神行動医学分野 荒木隆之先生

4. 「呉医療センターにおける妊婦・授乳婦に対する向精神薬の使用ガイドラインの試案」

国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 薬剤部 中島理絵先生

5. 「当院における精神科と産婦人科の連携について ～自閉症スペクトラム障害を有する患者との周産期のかかわりを通して～」

岡山大学病院 精神科神経科 井上真一郎先生

-Coffee Break 20 分-

【特別講演】 18:00-19:00

座長 広島市立広島市民病院精神科 和田 健先生

『最近の周産期精神医学のエビデンスと早期介入』

三重大学保健管理センター・大学院医学系研究科

教授 岡野禎治 先生

共催：中国地区 GHP 研究会

顧問 山脇成人（広島大学大学院・精神神経医科学）

山田了士（岡山大学大学院・精神神経病態学）

代表世話人 和田 健（広島市立広島市民病院・精神科）

当番世話人 和田 健（広島市立広島市民病院・精神科）

大塚製薬株式会社